



小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業補助金

1 | 目的

さっぽろ連携中枢都市圏※(以下、「圏域市町村」という)内の小規模企業が行う実用化・事業化の可能性が高い新製品・新技術開発や開発の前段階の取組(試験、試作、調査等)、後段階の取組(販路開拓・拡大)を支援することによって、小規模企業の付加価値向上を促進するとともに、ものづくり産業の振興を図ることを目的としています。

※「さっぽろ連携中枢都市圏」とは、札幌市及び近郊11市町村(小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町)のことをいいます。

2 | 補助対象者

以下の要件をすべて満たす小規模企業者

- (1)圏域市町村内に本社を有する企業
- (2)設立後1年以上経過し、事業を継続して実施する見通しがあること
- (3)事業を実施するための経営資源、人材等を有していること
- (4)直近2か年連続で当該事業の補助金の交付を受けていないこと

【小規模企業とは】

業種	常時使用する従業員
①製造業、建設業、運輸業、 その他の業種(②を除く)	20人以下
②卸売業、サービス業、小売業	5人以下

3 | 補助対象事業

食品以外のもので、分野に関する以下のいずれかの取組

- 開発の前段階の取組(試験、試作、調査等)
- 新製品・新技術開発の取組(既存製品の改良を含む)
- 開発の後段階の取組(販路開拓・拡大)

4 | 補助金額

補助対象経費の2/3以内、上限額200万円

5 | 補助件数

12件(令和5年度採択案件)

【製品開発枠】

- 北海道産木材を使ったギターブランドのオリジナルピックアップ開発(Shikagawa Musical Instruments鹿川 慎也)
- フィットネスマシンの開発・製造販売事業(株式会社エスピーエ研)
- 北海道の冬を安心安全で楽しく。雪道のおともツール。～スノーグリップ「yukimichi no otomo」リデザイン開発～(うながぶらす株式会社)
- エコエネ柱(太陽光ハイブリッドシステム)の試作機の構築(トラスBP株式会社)
- 雪道の運搬を楽に!配達する人に役立つ台車ソリの開発(有限会社北海化成工業所)
- 捕獲者の安全を一番に考慮した、革新的な捕獲率の高いくり罠の開発・試作(株式会社ファームファースト)
- 鳥獣害対策(シカ被害対策・鳥インフルエンザ対策)忌避材の開発(ハーテック株式会社)
- 新規ブランド創出事業 AINU OUTDOOR「SUNKU(スंक)」アイヌの知恵シリーズ 新規商材開発 アカエゾマツ精油配合 SKIN GUARD MIST 製品開発事業(株式会社オワゾブルー)
- 札幌開催 2024年ファッションショーに向けての「新商品開発」(monmecci(モンメッチ)菊池 桃子)

【販路拡大枠】

- ピースエイト台湾販路拡大のための医療機器認可取得計画(ジーエス・サイエンス株式会社)
- 病院給食等の大量調理施設対応のデジタル衛生記録・遠隔管理アプリの拡販(OMリサーチ&コンサルティング株式会社)
- 北海道の鉄工所ブランドFe:FRAME～未来の鉄工品～「OUTDOOR STOVE YUKI」販路開拓(及川鉄工株式会社)

6 | 補助対象経費

本事業実施に係る以下の経費

【製品開発枠】(新製品・新技術開発、その開発の前段階の取組に関する事業)

- 人件費*1 ● 旅費 ● 原材料・消耗品費 ● 通信・運搬費 ● 機器購入費*2 ● 施設及び設備等賃借料 ● 外注費(調査・分析・加工等)
- テストマーケティング費 ● 知的財産等関連費 ● その他本事業の遂行に必要と認められる経費

【販路拡大枠】(自社で開発・改良した新製品等の販路開拓・拡大に関する事業)

- 旅費 ● 出展費 ● 広告費 ● ウェブサイト関連費 ● 設営費 ● 通信・運搬費 ● 施設及び設備等賃借料 ● 外注費
- 知的財産等関連費 ● その他本事業の遂行に必要と認められる経費

※1 人件費については補助対象経費総額の1/2以内かつ150万円を限度とする

※2 機器購入費については補助対象経費総額の2/3以内かつ200万円を限度とする

7 | 申請の受付・問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 食・ものづくり産業振興部 ものづくり産業振興課
 〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 札幌市産業振興センター
 TEL:011-817-7890 URL:https://sec.or.jp/hanro-kakudai/subsidy/small-business/



※令和6年度事業詳細は、市ホームページなどで公開する公募要領等をご確認ください。